

聖せい体たい

食たべものの好すき、きらいについてつぎの空くう白はくに書かいてください。

好すきなもの

きらいなもの

最さい後ごの食しょく事じ

イエスさまは、死しなれるまえに、弟でし子ごたちと最さい後ごの食しょく事じをされました。この食しょく事じは、過すぎ越この食しょく事じで、むかし、イスラエルの民たみが、エジプトで苦くるしめられていたときに、その圧あつ迫ぱくから神かみさまが救すくい出だしてくださったことを記き念ねんするたために行おこって行なりました。イエスさまも、弟でし子ごたちといっしょに食しょく事じをして、神かみさまが、決けつしてみんなを見捨みすてられないことを示しめされました。

聖せい体たい

イエスさまは、その食しょく事じの席せきで、パンをとって、こ

れはわたしの体からだであると言いわれました。これはどう
いう意味いみなのでしょうか。

過越すげこしのできごとは、もうずっとむかしに起おこったも
のです。でも、いまでも、新あたしい出エジプトのでき
ごとが起おこっています。それは、自分じぶんが神さまの掟おきてを
守まもることができないから、神さまから見捨みすてられてい
ると思おもっている人ひとでも、イエスさまが来こられたこと
よって、自分じぶんも神さまから見捨みすてられないことがわか
ったのです。

イエスさまが十字架じゅうじかじょう上で殺ころされたあとも、弟子でしたち
一人ひとりひとりのうちにイエスさまが生いきておられるこ

とを示しめすために、パンを配くばって、これはわたしの体からだ
あると言いわれたのです。

ミサのときに、聖体せいたいをいただくことよって、イエ
スさまの弟子でしであるキリスト者しやが、力ちからを受けて、人ひと
とのなかで、イエスさまのことをあかししていく使命しめい
を受けています。聖体せいたいは、その意味いみで、キリスト者しやの
活動かつどうの源みなもとであり、信仰生活しんこうせいかつの中心ちゅうしんのよう
に重視じゅうしされて
います。

